

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	そら空		
○保護者評価実施期間	R8年2月15日		～ R8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	R8年2月15日		～ R8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 6月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動プログラムおよび書き方・習字については、講師を招き、指導員と連携を図りながら実施しています。	状況判断や予測に基づいた行動能力、コミュニケーション能力、ルールの遵守、協調性の育成を図り、相手を思いやる気持ちや行動が身につくよう支援しています。また、個々の発達段階やペースに合わせて無理なく取り組めるよう配慮しながら進めています。	講師と指導員が定期的にミーティングを行い、情報共有および支援内容の共通理解を図っています。日常生活を含め、様々な場面における困りごとが軽減されるよう、連携しながら取り組んでいく予定です。
2	課外活動を通して、さまざまな経験や体験の機会を設けています。	祝日や長期休みを中心に外出の機会を設けることで、さまざまな経験や体験を積み重ね、社会性を育むことができるよう取り組んでいます。	これまで車での移動が中心でしたが、今後は公共交通機関の利用も取り入れ、経験の幅を広げていけるよう取り組んでいきたいと考えています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族様への情報発信	面談時はお子様の様子を中心に話が進んでいくためマニュアル等の説明が不十分でした。	非常時の対応、感染症等の対応についてもお便り等で発信できるように工夫をしていきたいと思っています。
2	保護者同志の交流する機会について	親睦会ではご家族全員で参加頂けるようお知らせを行っていますが年1回の開催しかできず、場所の確保や準備不足が考えられます。	参加されたご家族ご兄弟が交流できるようにゲームや調理を行っていますが、回数も含めて交流しやすい場所になる様に親御様のご意見も伺いながら進めて行きたいと考えています。
3			